

編修部だより

17年度の新学期も始まって一月が経ちました。それぞれの学校でもようやく授業も軌道に乗ってきた頃だと思われます。弊社も15年、16年、17年の3ヵ年でおかげをもちまして1サイクル目の教科書の発行が終了いたしました。

17年度発行教科書の新刊としては、「通信技術」「マルチメディア応用」「地球環境化学」「建築施工」「建築法規」「土木構造設計」「社会基盤工学」の7点を今年から使用していただいております。

第2サイクルは機械・電気・電子・情報の教科を中心に19年、20年、21年に発行する予定で現在改訂のための編修作業を進めております。編修に当たり、現場の先生方に教科書についての意見・要望のアンケートをお願いしました。ご多用の折り、ご協力いただきありがとうございます。これらのご意見をもとに、より使いやすい教科書づくりをする所存でございます。

1. 準教科書「工業管理技術」の紹介

以前は教科書「工業経営」として発行していましたが、先生方から強いご要望をいただき、「工業管理技術」を16年度から準教科書として発行しております。

本書の構成は次のようになっています。

第1章 職業と産業／第2章 企業のしくみ／第3章 工業管理技術の概要／第4章 生産管理／第5章 工程分析と作業研究／第



6章 品質管理／第7章 安全衛生管理／第8章 環境管理／第9章 人事管理／第10章 企業会計／第11章 工業経営関連法規
(監修：東工大名誉教授 早川豊彦，他に企業・大学・高校執筆陣8名)

本書は、ものづくりなどの製造業を中心とした企業の組織全体としての経営・管理と、工場における運営管理に関する内容を網羅しており、第3章までは全体の概説を示し、以降の章では選択して学ぶことができるよう配列してあります。また学校を卒業した後、製造業を中心とした企業で働く者や起業家をめざす者のために、基礎的な知識が学べるようになっています。

高校用テキストはもとより、技術系・工学系の高等専門学校、大学及び企業における社員教育の活用も視野に入れて作成したものでテキストとして活用して下さるようお願いいたします。

2. 教科書記載のJIS変更に伴う措置

(1) 製図一面の肌におけるJISの改正

日本工業規格（JIS）を、国際化に伴い国際規格（ISO）に整合させる改正が、多くの規格に行われてきていますが、今回 JIS B 0031:1994 「製図一面の肌の図示方法」についても大幅な改正が行われました。

JISでは、加工表面の凹凸・筋目などを総称して「面の肌」と呼んでいましたが、この用語は工業製品の表面がもつ性質や状態の意味合いが薄いこと、工業分野で普及しにくいこと等から「表面性状」という用語に変更されました。このようなことから、JISは次のように変更になりました。

JIS B 0031:1994 「製図一面の肌の図示方法」 — 改正

JIS B 0660:1998 「表面粗さ—用語—第1部：表面及び表面粗さパラメータ」 — 廃止

これらは、新たに次のJISに統合されました。

JIS B 0031:2003 「製品の幾何特性仕様（GPS）」—表面性状：輪郭曲線方式—用語、定義及び表面性状パラメータ」

このことにより、製図関係の教科書も訂正する必要があります。弊社では、本年度に教科書「機械製図」「製図」「電気製図」「電子製図」を見直し、修正すべき箇所は訂正申請を行い、18年供給本では変更したものを供給する予定にしております。

また、改正の内容が複雑であるので、本年5月に改正のポイントを解説した小冊子を作成する予定です。現場の先生方、生徒の方々にご活用いただければ幸いです。

(2) 電気用図記号の改正

電気・電子関係の図記号規格であるJIS C 0301（電気用図記号）が1999年に全面的に改正され、JIS C 0617として制定されてすでに

6年になります。すでに中学の理科や15年度用弊社の工業高校用教科書からは新しい図記号で表示されております。

また、電気主任技術者などの国家試験においては、新JISの図記号で出題されております。しかし、旧課程の教科書や一般書ではまだ旧図記号が使用されているのが現状です。高校現場の先生方でも新JISになじみにくいと思われる先生がいるようです。このようなことから弊社では、旧JISと新JISの図記号を対比した小冊子を本年5月に作成する予定です。授業の一助としてご活用くださいますようお願い致します。

注）製図、図記号とも実教のWebページに掲載する予定にしています。ご利用下さい。

3. 補助教材「工業高校生のための基礎数学」

近年、多くの先生方から高校生の数学の学力低下が進み、その対応に苦勞されているという声がかかります。このため、弊社では平成18年度用教材として「工業高校生のための基礎数学」の発行を予定しております。

この教材は、数学の基礎学力をつけることを目的とした書き込み式ドリル教材です。構成は2編立てとしました。

第1編：整数の四則計算から指数計算・三角比の計算など、数学の基礎分野。第2編：量とSI単位やオームの法則、力と応力、濃度など各専門科で学ぶ、計算を伴う基礎学習事項を取り扱います。

全般にわたり、類似問題を多く掲載し、反復練習ができるように配慮しましたので、初年度の復習に活用できると考えています。よろしくご検討下さいますようお願い申し上げます（平成17年10月完本予定）。

日本工業教育経営研究会・日本工業技術教育学会 平成17年度 第15回 工業教育全国研究大会

後援 文部科学省ほか

- 期 日 平成17年7月9日(土)・10日(日)
- 会 場 愛知工業大学 豊田市八草町八千草1247 TEL 0565-48-8121(代)
万博八草駅から徒歩15分, または名古屋駅より地下鉄東山線藤が丘駅(約25分)下車
バス愛知工業大学行(約20分, 専用シャトルバス)
- 主 題 夢と希望に挑戦する若者を育む工業教育の推進
- 日 程 7月9日 12時20分～(受付開始)
講演 浜松ホトニクス社長 晝馬輝夫氏
講話 文部科学省教科調査官 池守滋先生
分科会・サイエンス国際交流大会・教育懇談会(～19時30分)
7月10日 9時～
分科会/展示見学/役員会/分科会報告/閉会(～14時30分)

研究協議

- 第1分科会(学会論文) 1. PCM手法を活用した教育課程の評価の在り方 武田正則(東根工)
2. 我が国における「デュアルシステム」の展開Ⅳ 深作貞男(宮崎大) 本田洋之(球磨工)
柳板武司(向島工) 3. イングランドの教科Technologyの教材と教育課程 四元照道(神戸工)
4. 課題研究の取り組み 稲毛敬吉(科学技術高) 5. ITバリアフリー中心のものづくり
実践 日高義浩(宮崎工) 6. 知的財産権教育の課題とその推進策 井口茂(上智大)
- 第2分科会(学会論文) 1. 東予市錦絵地図 高須賀寿(松山工) 2. 情報教育の「ものづくり」
カリキュラムの比較検討 本村猛脳(川村女子大) 工藤雄司(筑波大附属坂戸高) 4.
ものづくり教育における感性と気づきに関する研究 木村寛治(日本工大) 片岡浩(相模女
子大) 5. 自家用電気技術者研修 磯崎憲史(大宮工) 6. 課題解決学習による実習の施行
東正之茂(佐土原工)
- 第3分科会(工業教育の活性化) 1. 夢・挑戦・感動 佐藤義光(弘前工) 2. 北海道工業ク
ラブ連盟の実践 福井誠(札幌琴似工) 3. 5インチ鉄道の製作 小久保寿也(豊橋工) 4.
高校生ものづくりコンテスト橋梁模型制作部門 木村千文(延岡工)
- 第4分科会(教育課程の改善) 1. 神奈川県工業高校改編の取組み 川瀬磯男(総合産業高)
2. 環境教育ゾーンでのクリーンエネルギー 米川秀(羽咋工) 3. あいち・知と技の探求
教育特区 森田満夫(愛知工) 4. 本校就業体験の取組み 児玉鉄雄(延岡工)
- 第5分科会(個性化・特色化教育) 1. 木造住宅の簡易耐震診断授業 西尾正人(古川工) 竹
幸広(石巻工) 2. ロジックLSI設計技術による福祉用具作りを通じた高大養連携 安田倫己
(浜松工) 3. 木質バイオマスエネルギーの利用 山田啓次(佐野工)

会 費 参加費4,000円 資料費3,000円 教育懇談会費4,000円

宿 泊 いくつか確保を進めますが, 参加をご希望の方は早めにお手配ください

申込期限 平成17年6月17日

事務局 愛知県立岡崎工業高等学校長 市川繁富 TEL 0564-51-1646

〈お願い〉愛・地球博の開催中のため, 混乱も予想されます。参加をご希望の方は早めにお手配
ください。

工業教育資料 通巻第301号

(5月号) 定価 210円(本体200円)

2005年5月5日 印刷

2005年5月10日 発行

印刷所 株式会社伸樹社

©  実教出版株式会社

代表者 島根 正幸

〒102 東京都千代田区五番町5番地

-8377

電話 03-3238-7777

http://www.jikkyo.co.jp/